

*家庭・地域の教育力を高め、青少年の健全育成に努めよう。
*審議会等政策決定の場へ女性の参加を促進しよう。
*循環型社会をめざし、地球環境を守ろう。

県婦連ふくおか

歓迎号

発行
福岡県地域婦人会連絡協議会
〒812-0046
福岡市博多区吉塚本町13-50
発行責任者 木下 幸子
TEL 092-643-1440

第63回

全国地域婦人団体研究大会

主題

「歴史に学び、未来に夢を馳せ、
やさしい心で創る
安心・安全な地域社会」

～よりそい、つむぎあう心温まる社会を～

●とき／平成27年10月1日(木)～2日(金) ●ところ／ヒルトン福岡シーサイド



福岡城跡 写真提供：福岡市

人団体会員の皆様を心からお越しになられた福岡県へお越しになりました。第六十三回全国地域婦人団体研究大会が四十六年ぶりに福岡の地で盛大に開催されました。心からお喜び申し上げますとともに、全国各地から福岡県へお越しになられた婦人団体会員の皆様も感慨ひとしおのことと推察いたします。



祝辞

福岡県教育委員会教育長

城戸秀明

歓迎いたします。

全国地域婦人団体連絡協議会は、昭和三十七年に都道府県組織を横に結ぶ民主的な婦人組織として結成され、長きにわたり男女共同参画の推進や青少年の健全育成など人々の生活に密着した様々な課題に積極的に取り組まれております。また福岡県地域婦人会連絡協議会はそれに先がけて昭和二十一年に結成され、女性の資質の向上や地域社会の振興など幅広い分野で活動を展開

本日ここに、第六十三回全国地域婦人団体研究大会がございました。私はこのようにたくさんの方々がお見えして開催員の皆様をお迎えして開催できますことを心より感謝申し上げます。

福岡県へお越しくださいました。昨年は福島県で全国婦連の全国大会が開催され、参加された皆さんは復興

が発生して四年七ヶ月が過ぎました。昨年は福島県で全国婦連の全国大会が開催され、参加された皆さんは復興

が発生して四年七ヶ月が過ぎました。昨年は福島県で全国婦連の全国大会が開催され、参加された皆さんは復興



福岡県地域婦人会連絡協議会
会長 木下幸子

第六十三回全国地域婦人団体研究大会開催に寄せて

消防がいかに頑張っていたのかを講演していただきまして、是非今後の防災活動の参考にしていただければと思います。

また、私達婦人会の活動は、地域によりそい、地域とともに、夢と希望を与えることができる社会を築く事が可能のことと存じます。

本日ここに、第六十三回全国地域婦人団体研究大会が開催されたことと存じます。私は二年ほど前に岩手県を訪問し、震災のすぐまじさを目の当たりにして、住民の防災意識の必要性を痛感し、その向上に努めてまいりました。

本年度は、このようにいつどこで起きてもおかしくない大規模災害にいかに対応していくべきかを今一度お考えいただきたいと思います。東日本大震災時、消防庁長官をしておられた、久保信博様にその当時の日本の

度お考えいただきたいと思います。東日本大震災時、消防庁長官をしておられた、久保信博様にその当時の日本の産業革命遺産として世界文化遺産に登録された施設のうち三カ所が福岡県にあります。私の住む中間市には「官営八幡製鐵所遠賀川水源地ボンブ場」があり、世界文化遺産を身近に感じております。

本年七月に「明治日本の産業革命遺産」として世界文化遺産に登録された施設のうち三カ所が福岡県にあります。

福岡の地で盛大に開催されました。皆様の取組に心から敬意を表しますとともに感謝申し上げます。

さて、社会情勢が大きく変化し、経済のグローバル化や超高齢化社会、人口減少社会が進行する中、官民が多様な形で協働することにより、心豊かで安心・安全な地域社会を創造していくことが、今までにも増して強く求められています。

このため、地域を基盤として、温かい心の通い合う草の根的な活動を組織的に展開されております。

このため、地域を基盤として、温かい心の通い合う草の根的な活動を組織的に展開されておりまして、今後とも地域における教育活動の充実に向けて御協力を賜ります。



すようお願いいたします。終わりに、第六十三回全国婦人団体研究大会の御成功と全国地域婦人団体連絡協議会のますますの御発展、本大会に御参会の皆様の御健勝を祈念申し上げます。

現在、本県では、家庭と地

「博多どんたく 港まつり」パレードに参加



「どんたく」は、明治時代に一時禁止されていた「松離子」を復活させる際に、オランダ語で休日を意味する「ゾンターケ」から名付けられたと言われています。

その後、昭和三十七年に福岡市民の祭りとして位置づけられ、「博多どんたく 港まつり」がスタートしました。

現在では、市内三十以上の演舞台でパレードやステージイベントが繰り広げられ、街は祭一色、二三百万人を超える観客で賑わいます。

福岡県地域婦人会連絡協議会は、二百五十人を超える会員で、婦人会・交通安全母の会・女性防火クラブの三つのパートに別れパレードに参加し、婦人会活動をアピールしています。平成二十四年・二十五年には、福岡市民の祭り振興会から賞状(入選)をいたしております。

毎年五月三日～四日に開催される「博多どんたく 港まつり」の起源は、室町時代に始まった領主への年賀行事「博多松離子(はかたまつばやし)」を原型とする祭りです。

「どんたく」は、明治時代に一時禁止されていた「松離子」を復活させる際に、オランダ語で休日を意味する「ゾンターケ」から名付けられたと言われています。

その後、昭和三十七年に福岡市民の祭りとして位置づけられ、「博多どんたく 港まつり」がスタートしました。

現在では、市内三十以上の演舞台でパレードやステージイベントが繰り広げられ、街は祭一色、二三百万人を超える観客で賑わいます。

福岡県地域婦人会連絡協議会は、二百五十人を超える会員で、婦人会・交通安全母の会・女性防火クラブの三つのパートに別れパレードに参加し、婦人会活動をアピールしています。平成二十四年・二十五年には、福岡市民の祭り振興会から賞状(入選)をいたしております。

各地区婦人会

活動報告

柳川市

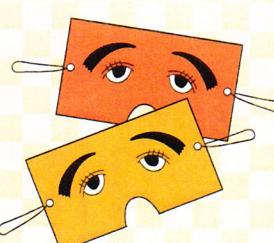
活力ある婦人会をめざして

柳川市地域婦人会連絡協議会(以下婦人会)は、柳川市三橋町大和町の一市二町の合併に伴い、それぞれの婦人会も合併し、現在十一年目を迎えています。

柳川市は福岡県の南部に位置し、人口は六万八千人で、かつての七万七千人から減少し、婦人会員も高齢化に伴い減少しています。平成二十六年三月三十一日現在会員は二九七〇名です。

会員数の減少を防ぐために、婦人会に参加して良かった「研修がためになつた」「行事が楽しかった」と地域の人たちに、喜んでもらえる婦人会を目指してみんなで頑張っています。

柳川市は観光川下りがあり、婦人会の主たる行事は水質浄化など環境問題への取り組みで、市の委託を受け河川の水質検査三十二カ所、月に二回実施し、その他にはEM二回、ゴキブリ団子作り、リサイクルマークケット、プラスチックリサイクルなどを行うと共に、柳川市が「おもてなしの心日本一」を掲げているので、川下りコース、中山大藤公園などの雑草取りなど環境美化に努めています。



柳川には雛祭りを彩る伝統工芸「さげもん」があり、手まり教室を年に十三回開き、五人の先生に指導を受けています。上手になると一月最終土曜日に行われるさげもん展示即売会に出店しています。二十七年一月の例では一日間の売上が九百万円を超え、婦人会の地域活性化、経済活動として、九州大学教授の研究テーマにもなっています。

柳川には雛祭りを彩る伝統工芸「さげもん」があり、手まり教室を年に十三回開き、五人の先生に指導を受けています。上手になると一月最終土曜日に行われるさげもん展示即売会に出店しています。二十七年一月の例では一日間の売上がりが九百万円を超え、婦人会の地域活性化、経済活動として、九州大学教授の研究テーマにもなっています。



「継続は力なり」

今、私たちに出来る活動

宇美町

三 お花教室

年十回活動を行っています。



二 廉油を使っての石けんづくり

平成元年から月二回行っています。石けんは三種類あり、固形せつけん・粉せつけん・液体せつけんで良く汚れが落ちるところでも好評です。

支援者派遣事業として、年間二回の派遣ですが、その後はボランティアでクラブ活動に参加しました。今では、小学生の他の学童保育所や保育園からもお声がかかり、四つの保育園にも年間二回ずつ八回行っています。

桂川町婦人会は昭和二十二年五月から十日のクラブ活動にゲストティーチャーとしてティーチャーとして派遣依頼がありました。

学習支援者派遣事業としては年間二回の派遣ですが、その後はボランティアでクラブ活動に係り、学校での子どもたちとのふれ合い、他のゲストティーチャーの皆様との交流ができました。今では、小学

部で北西の飯塚市南東の嘉麻市と隣接した細長い逆三角形の人団約一三九〇人(三月末、世帯数六・二四八戸の一郡一町の町です)。また我国屈指の装飾古墳である玉塚古墳を有する古代のロマンあふれる町で「文化の薫り高い心豊かな町づくり」を基本理念としています。

桂川町婦人会は昭和二十二年五月第二十二回「婦人会」女性防火クラブの総会から一年間の活動が始まります。

「夏まつり桂川」における盆踊り大会、町制五十周年に桂川よかた音頭の製作と発表会があり「婦人会」が主催していった「盆踊り大会」と土師

地区で実践していた「神祭り」を合同で実施することになりました。そこで、これからも、継続していくことがこの社会の中で何らかの力になつていくと思っています。

活活性化にも繋がると信じています。そして、これからも、継続的に健康新年間の交流を広げ「祭り」を盛り上げようと「桂川夏まつり」を来場者に施し喜ばれています。

「セラピューティックケア」は英語赤十字社が一九九六年(平成八年)に開発した「触れニケーション」がそれ、のひらの温もりを通して循環機能を高め、リンパの流れを活発にする

技術で相手の肩、腕、手などを二十分前後ゆったりしたりリズムでなでるもので。

二 着衣の上からの首と肩へのマッサージ

桂川町婦人会の実践について

桂川町

り」として八月の第三土曜日曜と日曜に開催することになります。

桂川町明日在企画運営しています。

「盆踊り大会」が実行委員となつて企画運営しています。

「桂川町明日在企画運営しています。

桂川町は福岡県のはぼ中央市と隣接した細長い逆三角形の人団約一三九〇人(三月末、世帯数六・二四八戸の一郡一町の町です)。また我国屈指の装飾古墳である玉塚古墳を有する古代のロマンあふれる町で「文化の薫り高い心豊かな町づくり」を基本理念としています。

桂川町婦人会は昭和二十二年五月から十日のクラブ活動に係り、学校での子どもたちとのふれ合い、他のゲス

トティーチャーの皆様との交流ができました。今では、小学校の他の学童保育所や保育園からもお声がかかり、四つの保育園にも年間二回ずつ八回行っています。

桂川町婦人会は昭和二十二年五月第二十二回「婦人会」女性防火クラブの総会から一年間の活動が始まります。

「夏まつり桂川」における盆踊り大会、町制五十周年に桂川よかた音頭の製作と発表会があり「婦人会」が主催していった「盆踊り大会」と土師

地区で実践していた「神祭り」を合同で実施することになりました。そこで、これからも、継続的に健康新年間の交流を広げ「祭り」を盛り上げようと「桂川夏まつり」を来場者に施し喜ばれています。

「セラピューティックケア」は英語赤十字社が一九九六年(平成八年)に開発した「触れニケーション」がそれ、のひらの温もりを通して循環機能を高め、リンパの流れを活発にする

技術で相手の肩、腕、手などを二十分前後ゆったりしたりリズムでなでるもので。

二 着衣の上からの首と肩へのマッサージ



三

「触れる」ことでコミュニケーションが生まれ、それが地域活性化につながっているのだと思っています。

桂川町は福岡県のはぼ中央市と隣接した細長い逆三角形の人団約一三九〇人(三月末、世帯数六・二四八戸の一郡一町の町です)。また我国屈指の装飾古墳である玉塚古墳を有する古代のロマンあふれる町で「文化の薫り高い心豊かな町づくり」を基本理念としています。

桂川町婦人会は昭和二十二年五月から十日のクラブ活動に係り、学校での子どもたちとのふれ合い、他のゲス

トティーチャーの皆様との交流ができました。今では、小学校の他の学童保育所や保育園からもお声がかかり、四つの保育園にも年間二回ずつ八回行っています。

桂川町婦人会は昭和二十二年五月第二十二回「婦人会」女性防火クラブの総会から一年間の活動が始まります。

「夏まつり桂川」における盆踊り大会、町制五十周年に桂川よかた音頭の製作と発表会があり「婦人会」が主催していった「盆踊り大会」と土師

地区で実践していた「神祭り」を合同で実施することになりました。そこで、これからも、継続的に健康新年間の交流を広げ「祭り」を盛り上げようと「桂川夏まつり」を来場者に施し喜ばれています。

「セラピューティックケア」は英語赤十字社が一九九六年(平成八年)に開発した「触れニケーション」がそれ、のひらの温もりを通して循環機能を高め、リンパの流れを活発にする

技術で相手の肩、腕、手などを二十分前後ゆったりしたりリズムでなでるもので。

二 着衣の上からの首と肩へのマッサージ

桂川町は福岡県のはぼ中央市と隣接した細長い逆三角形の人団約一三九〇人(三月末、世帯数六・二四八戸の一郡一町の町です)。また我国屈指の装飾古墳である玉塚古墳を有する古代のロマンあふれる町で「文化の薫り高い心豊かな町づくり」を基本理念としています。

桂川町婦人会は昭和二十二年五月から十日のクラブ活動に係り、学校での子どもたちとのふれ合い、他のゲス

トティーチャーの皆様との交流ができました。今では、小学校の他の学童保育所や保育園からもお声がかかり、四つの保育園にも年間二回ずつ八回行っています。

桂川町婦人会は昭和二十二年五月第二十二回「婦人会」女性防火クラブの総会から一年間の活動が始まります。

「夏まつり桂川」における盆踊り大会、町制五十周年に桂川よかた音頭の製作と発表会があり「婦人会」が主催していった「盆踊り大会」と土師

地区で実践していた「神祭り」を合同で実施することになりました。そこで、これからも、継続的に健康新年間の交流を広げ「祭り」を盛り上げようと「桂川夏まつり」を来場者に施し喜ばれています。

「セラピューティックケア」は英語赤十字社が一九九六年(平成八年)に開発した「触れニケーション」がそれ、のひらの温もりを通して循環機能を高め、リンパの流れを活発にする

技術で相手の肩、腕、手などを二十分前後ゆったりしたりリズムでなでるもので。



五 宇美町学習支援者派遣事業「まなびサポートみどり」の参加

宇美町学習支援者派遣事業

（まなびサポートみどり）は、様々な知識や技能を持つた方々を「学習支援者」として登録し、学校や地域の団体から派遣依頼があった場合に「学習支援者」を派遣するという事業です。

宇美町の婦人会の主な活動は、五つあります。

一 交通安全街頭指導と飲酒運転撲滅運動を毎月一日に実施しています。

宇美町の婦人会も、昭和二十一年四月に発足し、現在まで七年続いています。



「桂川東小学校」では笛尾地区の人達が木・土曜日「あんしんしやすい広場」を「桂川小学校は夢、人、未来塾」として地域活動支援員が中心になつて活動していますが教室の一つ「料理教室」の指導や「自由塾」「川遊び」等にかかる等「きんしやい塾」を三年前から実施しています。



会員増を目指して

田主丸町婦人会では次の二つの行事を実施し、一人でも多くの方が婦人会に参加していくたくようにと頑張っています。二十六年度の活動内容は次の通りです。

①親子ふれあい研修事業

●自然と語ろう親子ふれあい

グラウンドゴルフ

ゴルフ大会を北筑後ふれあいの家・平原公園で開催いたしました。参加者七十二名で

田主丸町婦人会では次の二つの行事を実施し、一人でも多くの方が婦人会に参加していくたくようにと頑張っています。二十六年度の活動内容は次の通りです。

②女性交流事業

●田主丸地域女性交流教室

五月十五日(木)中央学級開講式をそよ風ホール多目的研

究室で行いました、各教室を

表彰式後、おいしいカレーとアイスモナカを食べ、今年も楽しく地域の子どもさん達とふれあいができました。

●手話教室

生徒数二十二名、毎月第三

月曜日(夜八時)テーマは「福

祉の輪を広げよう」と題し、心

豊かに手話コーラスを学習し

ています。

●コーラス教室

生徒数二十名、毎月第三

月曜日(夜八時)テーマは「心を

あわせ、美しいハーモニーを

実現した一泊研修旅行でした。

●リフオーム教室

生徒数四十二名、毎月第一

土曜日(午後一時三十分)

田主丸町婦人会の会長、代表

により構成され、一般行事は

もとより、婦人会に関わる事

業と親子のふれあいは、グラ

ウンドゴルフ大会、野球観戦

等住民の方々とのふれあいを

大切に開催しております。又

女性交流は月に一回ではあり

ます。

全国の皆様の、ご健康、

ご多幸を祈念いたしておりま

す。

実行委員会委員一同

私たち田主丸町地域婦人会は田主丸七校区の会長、代表にて開催しております。生徒さんのお品が毎年増え町でよく古布のよみがえり服を着てあるの

を見かけます。実績発表の



福岡県婦人会は、戦後のみで五つの教室が交流の場として親睦を深めています。こうした二つの事業を実施することにより、婦人会に加入していくださる方もいらっしゃいます。会員減少にならないよう、なんとか会員の増加に努めています。

編集後記



「桂川東小学校」では笛尾地区の人達が木・土曜日「あんしんしやすい広場」を「桂川小学校は夢、人、未来塾」として地域活動支援員が中心になつて活動していますが教室の一つ「料理教室」の指導や「自由塾」「川遊び」等にかかる等「きんしやい塾」を三年前から実施しています。

私は婦人会は行政の協力、指導を受けながら自分たちが生き生きと充実した日々を送るために研修会やレクリエーション等課題で時には気分を変えながら他の団体と協調しながら活動していきたいと思いま

す。充実した活動をしていくためには会員の若返りや会員増等課題で山積しています。現在会員は生き生きと歳に負けています。

表彰式後、おいしいカレーとアイスモナカを食べ、今年も楽しく地域の子どもさん達と一緒に手話コーラスを学習しています。

赤十字奉仕団

大韓赤十字社釜山広域市支社との交歓研修会

日本赤十字社福岡県支部及び大韓赤十字社釜山広域市支社は、一九七五年(昭和五十年)に、赤十字精神を基調とした姉妹支社協定を締結しました。

赤十字事業への理解と日韓相互の親善友好を深める為、研修会・交歓会が催されました。

昨年は福岡県支部より七名が韓国を訪問しましたが、今年は福岡市に韓国奉仕団の方七名をお迎えしました。

韓国奉仕団の団長さんは、私達が、昨年韓国訪問の折、温かく歓迎してください、顔見知りだったことも有り、他の皆さんも気さくな方々ばかりで、和気藹々の中で交歓会が行われました。今、両国には色々な問題がありますが、赤十字を通して友好を深めて行きたいと思います。

